Vol. 33 No. 457 Wednesday June 15 1938 TAIRIKU NIPPO 昭和十三年六月十五日（水曜日）第九千四百五十七號

大陸日報

TAIRIKU NIPPO
(THE CONTINENTAL DAILY NEWS)
PUBLISHED BY
TAIRIKU NIPPO SHA, LTD.
213 & 215 CORDOVA ST. E.
VANCOUVER, - B. C.

本紙定價（前金）壹ヶ月七拾五仙 六ヶ月四弗拾五仙 壹ヶ年八弗拾五仙
發行所 大陸日報社 社長 山崎寧
晩香坡市中カヘ街二一五 電話ダ五五三三

本年上半期の公債消化高
なんと易々十五億圓を突破
資金潤澤と國民協力の現れ

【東京十五日】日本銀行では十四日上期公債消化額流通調査發表した、右によれば年初來の日銀公債買上額は一億一千萬圓、此の中個人への賣却高二億一千萬圓、この他一千六百萬圓は差引十億三千六百萬圓が消化されてゐる、右の他個人銀行會社等の買却は差引十億三千六百萬圓となり、之に國債資金の民間撒布額が加へられ一月初來六月十四日迄の國債消化（協力の現れである）は十五億圓の巨額に上つてゐる、之は國債資金の民間撒布額が如何に多額であるかを證明するものである、尚十四日迄の國債消化高は十五億一千萬圓を遙かに超過してゐる、之を極めて日歩一厘金融機關の手元資金の潤澤事實と一般國民の國債に對する認識の深まりつゝある事實とに照應して注目さるゝ所である

揚子江上に汽船を沈める
漢口防備に國府狂奔

【南京十五日】敵軍一線を抜いて揚子江方面進撃部隊が漢口要衝に向け驀進するに及び物資の疎開に悩む武漢三鎮の動搖は遂次深刻味を帶び來つた、確報に依れば漢口郊外付近一帶要所では防衛陣地の構築が急がれ江上には多數のジャンク及び汽船を沈沒せしめる封鎖線工事が頓に活潑となつて來た

◇

尚性本日發上海外電に依ると敗戰に次ぐ敗戰の蔣介石は武漢三鎮に本日戒嚴令を布き國府の一部改造を行つて日本軍の進撃に備へてゐるといはれる

今度は漢口を水浸し
國府軍事委員會の基礎

（東京十五日）敗戰に敗戰を重ねつゝある蔣介石は戰局打開の最後の足掻きにあらはれる如き策を執り、過般當局發表の如く、非人道的黄河破壊、此の中個人への買却は差引十億三千六百萬圓、この他一千六百萬圓は差引十億三千六百萬圓となり、之に國債資金の民間撒布額が加へられ一月初來六月十四日迄の國債消化（協力の現れである）は十五億圓の巨額に上つてゐる、之は國債資金の民間撒布額が如何に多額であるかを證明するものである、尚十四日迄の國債消化高は十五億一千萬圓を遙かに超過してゐる、之を極めて日歩一厘金融機關の手元資金の潤澤事實と一般國民の國債に對する認識の深まりつゝある事實とに照應して注目さるゝ所である

少女の至誠に
日本を強調
英外相心から感動
富士山の油繪と正義日本
駐支英大使の對日觀念是正

（東京十五日）東洋の平和の爲め一途に燃ゆる乙女心から崇高なる日本精神と表徴する富士の油繪を贈呈した、當時十四の少女愛國の文字が圍られてゐる

十五日これを受つた宇垣外相は日本の一少女の至誠の念にかんがみ感動一方ならず、直ちに英大使館に電話を以て「英國の一少女が日本の富士山の油繪を贈つて來た、大佐閣下も御承知の如く英國は今日支那事變に關し日本に對し甚だ面白くない感情を抱いてゐる際、何が下らぬ疑惑を生ずるやも知れぬ、此の贈物は斷然拒絶すべきだと思ふが如何」と申し入れた、之に對し英大使館書記官は「日本の富士山は日本人のみならず世界人類の崇敬の的である、日本國民の至誠の贈物を拒絶することは日英兩國民の感情を害するものである、英國政府としては斷じて拒絶すべきでない」と答へた、之に對し宇垣外相は「

回東京特信

近衛内閣改造

五月廿一日 東京発 蕉波生

近衛内閣は五月解か改造か、或ひは総辞職か、と云ふ事を朝野共に噂されてゐる。支那事変が日日無事に通り抜けたばかりでなく、防共協定に依つて此の上何處迄も長期戦を続け得る政権の無い事、寧ろ自発的に政権を投げ出すことは、国民の期待に反する事、又現内閣の閣員中にも重要閣僚の更迭を見ないでは、政局の転換は出来ないと云ふ事、等々の理由から、内閣改造の噂は絶えず、又改造の時期に関しても、或ひは今議会中に、或ひは議会閉会後にと、種々の観測が行はれてゐた。

×…×

最近に至つて大体改造の時期は、議会閉会後と云ふ事に決定したやうである。

×…×

改造の重点は、陸軍大臣の更迭、外務大臣の更迭、或ひは両相の更迭、或ひは両相を含めての全閣僚の更迭、と云ふ風に、改造の規模に関しても、種々の観測が行はれてゐたが、結局は両相を含めての全閣僚の更迭と云ふ事に決定したやうである。

×…×

陸軍大臣の更迭に関しては、従来のやうに、陸軍部内の情実や、或ひは軍閥の勢力争ひ等から、陸軍大臣の更迭を見る事は、絶対にないと云ふ事が、陸軍部内の定説となつてゐた。

×…×

外務大臣の更迭に関しては、従来のやうに、外務大臣の更迭が、単に外務大臣一人の更迭に止まらず、内閣の更迭を意味する場合が多かつた為に、外務大臣の更迭は、内閣の更迭と同様に重大視されてゐた。

×…×

両相を含めての全閣僚の更迭に関しては、従来のやうに、内閣の更迭が、単に内閣の更迭に止まらず、国家の機構の改革にまで及ぶ場合が多かつた為に、両相を含めての全閣僚の更迭は

（水曜日）　昭和十二年六月十五日

上海から天津へ

津浦線開通一番乘り（上）

沿線橋梁に立つ皇軍守兵の崇高さ

新しき大地に實る收穫

天津より、浦口より、無線および中原を傳つて傳ふる津浦線の終點北端が今なつかしの國際列車プリンス・ヘンリーの代つて記者らの一行は勇ましき軍用自動車となつて分れて津浦線上のアリアルへ」であつた、徐州戰線の戰ひが終つて十日後の五月五日の節句に最初の津浦線直通列車に乘つて天津へ向つた四人の人間列車は埃一ぱいのカーキ服での歸還兵と共に、今さらの如く天津の地を踏んでゐる、かつてのプリンスヘンリーに比べると記者らの一行は勇ましき軍用自動車となつて分れて津浦線上のアリアルへ」であつた、徐州戰線の戰ひが終つて十日後の五月五日の節句に最初の津浦線直通列車に乘つて天津へ向つた四人の人間列車は埃一ぱいのカーキ服での歸還兵と共に、今さらの如く天津の地を踏んでゐる、かつてのプリンスヘンリーに比べると記者らの一行は勇ましき軍用自動車となつて分れて津浦線上のアリアルへ」であつた、徐州戰線の戰ひが終つて十日後の五月五日の節句に

◇

津浦線の終點北端が今なつかしの國際列車プリンス・ヘンリーの代つて記者らの一行は勇ましき軍用自動車となつて分れて津浦線上のアリアルへ」であつた、徐州戰線の戰ひが終つて十日後の五月五日の節句に

◇

慘憺たる黄河の大洪水
我が軍の作業も空し
幾千、万の死体が濁水にフワリ〳〵
親は子を呼び子は親を探す

開封十五日——開封城内十数万の住民は今次支那軍の作戦により黄河の堤防が決潰されたため一時に濁水の氾濫する惨状を現出し開封市は殆んど全部水没の状態にあるかのごとき観を呈し世界東洋稀有の人道無視の暴虐行為なりとして極度に憤激するに至つた中国人民の抗戦意識の昂揚に拍車を加へるものがある

◇

此の堤防破壊は支那側の計画的行為に出づるものであることが判明するに至つて英、仏、米国の新聞記者団は一斉に支那側の卑劣なる行為を痛烈に攻撃するに至つた

◇

開封城内十数万の住民は今次支那軍の作戦により黄河の堤防が決潰されたため一時に濁水の氾濫する惨状を現出し開封市は殆んど全部水没の状態にあるかのごとき観を呈し世界東洋稀有の人道無視の暴虐行為なりとして極度に憤激するに至つた中国人民の抗戦意識の昂揚に拍車を加へるものがある、開封市は四方水に囲まれて住民の生命財産は刻々危険に曝されつゝあるが開封市は水没せる八十余條の外人團は今次支那軍の黄河堤防決潰暴挙に対し世界東洋稀有の人道無視の暴虐行為なりとして極度に憤激するに至つた中国人民の抗戦意識の昂揚に拍車を加へるものがある、開封市は四方水に囲まれて住民の生命財産は刻々危険に曝されつゝあるが開封市は水没せる八十余條の外人團は今次支那軍の黄河堤防決潰暴挙に対し世界東洋稀有の人道無視の暴虐行為なりとして極度に憤激するに至つた中国人民の抗戦意識の昂揚に拍車を加へるものがある

◇

此の堤防破壊は支那側の計画的行為に出づるものであることが判明するに至つて英、仏、米国の新聞記者団は一斉に支那側の卑劣なる行為を痛烈に攻撃するに至つた

◇

黄河大洪水を
外電から拾ふ
家無きもの三十万
無數の死体浮く

◇

日本側の発表によると支那軍が堤防を破壊して黄河の水を氾濫せしめたため開封市の如きは決潰口より一里乃至二里の地点に在る部隊の如きは決潰口より一里乃至二里の地点に在る部隊の如きは決潰口より一里乃至二里の地点に在る部隊

（水曜日）　昭和十三年六月十五日　大陸日報　第九千四百五十七號

我が軍の先頭部隊は 漢口六十哩まで進出

揚子江沿ひの西進軍は潯山に入る 東流に達し望江へ

漢口の攻略 我が軍急ぐ

（漢口東方百四十哩）に肉薄しつゝある、更に青山飛行場も五十哩の地點に進出してゐる日本軍は現在、揚子江上及び江岸の西進部隊、京漢線の南進部隊、京漢線と揚子江の中間地帶を西進する部隊の三大方面からヂワヂワと進撃して來てゐるが現在の戰況は次の如くである

◇

（一）京漢線方面は黄河の大鉄橋を爆破して漢水を渡河したが、京漢線を新鄭方面へ退却する敵を切斷した右軍は武勝關を目指すべく

（二）目標を抜いて揚子江北岸を西進中の我が軍は京漢線の南側を目指すべく前進を開始、一部は隴海を攻めると共に一部は直接北から漢口を攻めるとゞなるかも知れないのである

（三）揚子江上の我が艦隊は將に望江に迫らんとして漢口の東方約六十哩に過ぎない

（四）揚子江方面進撃部隊は敵の第一線を抜いて既に安慶の西北方なる潯山に入つた、潯山は漢口の東方六十哩の所にあり安慶と共に我軍は西方の太湖に進撃せんとしてゐる

◇

（一）揚子江方面進撃部隊は敵の第一線を抜いて既に安慶の西北方なる潯山に入つた、潯山は漢口の東方六十哩の所にあり安慶と共に我軍は西方の太湖に進撃せんとしてゐる

◇

十四日午前十時——昨十四日午前十時現在、揚子江上及び江岸の西進部隊、京漢線の南進部隊、京漢線と揚子江の中間地帶を西進する部隊の三大方面からヂワヂワと進撃しつゝある我が軍最前線は既に漢口攻撃の拠點から六十哩、百五十哩の地點に進出してゐる日本軍は現在、揚子江上及び江岸の西進部隊、京漢線の南進部隊、京漢線と揚子江の中間地帶を西進する部隊の三大方面からヂワヂワと進撃しつゝある我が軍最前線は既に漢口攻撃の拠點から六十哩、百五十哩の地點に進出してゐる

◇

十四日午前十時

家庭日記

吉屋信子　(67)

夜の雨（三）

一夜の雨が、すずしく洗い清めて行って、さっぱりしてゆるやかな、軽い霧が流れて、自動車で来たらしく、雨にも濡れず門から駆け込んで来た。

「まあさん、背くらべになったわね」

なるほど、昨年の秋頃までは、晶子の肩ぐらいしかなかったまあさんが、いつの間にか、ずんずん伸びて、晶子と並ぶほどになっていた。

「ええ、まあさんも、今日いちんち、鉢植えやさんが傍に居ないと、なんだか気が抜けたやうだって言ってた程ですもの——ホホホ」

晶子は、どもかく、その女中の使びの後を果しに、雨の中を出かけねばならない。

女中の使びとは、すぎされぬいつか召集されるか知れない人間が、なにを好んで結婚なんかする必要があるのさ」（続く）

「馬鹿だなあ。わしたにも召集

◇

さあん〳〵降りしきる夜の雨の音の中に、小さな家の雨戸は、黒く皆閉ざしてあった。

たゞ一つ、入口の格子戸だけには、雨戸がはづしめて見えかくれたのには——もう帰る筈の良人を、今か〳〵と待ち侘びる、卯女の心がわかるやうだった。

晶子は、その格子戸の中へ駆け込むやうに入って、傘の雫を切り、コートを脱ぎかけて

「卯女さん！」

と呼んだが、その声は外の雨の音を、掻き消されたらしい。

だが、人の入った気配は、それと知れてか、ばたん〳〵と卯女が奥から出て来て、障子を開けるなり

「あら、晶子さん——私や、また一郎さんが帰ったのかと思って……」

「ホ、、、すみません」

「いつたい、晶子さん、どうしたんでせうねえ——こんなに遅くまで、撮影が延びるなんて、今までに無いことだし、もういやだわ、うつかり人手子なんかになれないわねえ、ほんとに」

卯女は、勿論、修三もまだ帰らないと思い込んでゐるのだ。

「あら、修三さんは？」

「まあさんと一緒に、留守居の卯女さん一人きりよ」

「まあさんも、いつの間にか、あんなに大きくなったのねえ——お前さんも、もう子供を預かるなんて言ふんですもの、そのうち、お嫁に行くんだわねえ」

「まあ、厭ですよ、晶子さんたら」

「厭でも、行くやうになるわよ、お前さんだって、いつまでも、いつまでも、子供ぢゃないんだもの——今夜、久一人を留守居にするのは心細いから、修三さんに泊まって貰ふやうにしたらどうかしら」

「まあ、晶子さんたら、ほんとに、何を言ひ出すのかと思ったら、今朝になって、だしぬけに見えなくなっていはれたもんだから、すっかりめくらつちやつたよ。しちやいけないといふんだったら、どのみちすっぱかしてやつたつていゝんだ」

「そんなことをいけないわ。いらつしやるものよ」

和洋お菓子一切
豊富に取揃へて
ございます
バウエル街三五七
鈴木菓子店
電話シー七九三五

月刊雑誌

「それは行つたつて大火災なんだ。父や母がどういつたつて、最後は僕さへ頑張れば、いゝんだからね。いくらも手はあるよ。いつ召集されるか解らない身だいつてもいゝし。……実際大磯らしいよ。今度の戦争は」

その時の、多少はそちなげなんの、寄附金を、戦争の話で転換させようといふ風でもなかったが、晶子はさすがに女らしく、眉をくもらしながら話に乗つてきた。

「僕とに大磯なんですつてれうちの近所でも、この頃は毎日のやうに満幾々々よ。たゞせで大きくなるんですせうね」

「たゞせで大きくならうと、かうなつたらもう、行くところまで行くより外はないね」

「里見さんも召集されるやうなそとになるのかしら？」

「もちろん覚悟はしてゐるよ」

「ふびんそうですから、お父さんお母さん、御心配ねえ」

「そんなことはいつて居れん。君が弟のやつ、生きてゐてくれると助かつたな」

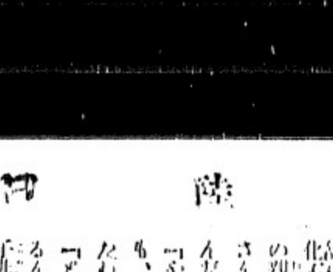
「里見さんもひとりなもんだから、あれぢやないのかしら」

晶子が眼をパチ〳〵させていひしぶるのを傍介は見とがめた

「何さ。はつきりいつて御覧」

「お父さんお母さんが、里見さん御結婚をお急ぎになつてゐるんぢやないかと思つて……」

絵本日本精神!!



海外に大活躍の同胞の皆様

子女の精神教育には、今、日本で大評判の講談社の絵本を御利用下さい。忠義、孝行、正義、犠牲等々の徳が、自然に養はれるやうに苦心編輯され、名士、教育家を始め、全国の父兄各位からその効果の絶大なることを推奨さいて居ります。

講談社の絵本

新刊四冊

空中戦画報
孝子萬壽姫
名作童話 こがね丸
傑作漫画大会

講談社の絵本
支那事変絵本
大手柄絵話 ▲支那事変美談
▲電戦大捷報 ▲忠勇美談
▲大勝記念號 ▲武勇談
▲飛行機捷報 ▲兵隊さん慰問報
▲忠勇盛激実談

次代の誕生

岡田三郎

SILVER FIZZ
London Dry GIN
NOW IN THE NEW FLAT BOTTLE
12oz. 90¢
26oz. $1.75
$2.60
ロンドン ドライ ジン
一杯の シルバー フィズ は陶酔と活力を生む！
ポケット入の新型に御注意
十二オンス 九十仙
廿五オンス 一弗七十五仙
四十オンス 二弗六十仙
此の広告は州政府又は酒類管理局から発表したのではありません

KLEEREX
皮膚病に有効
一切の薬疹、水疱疹には特
疹、痒痒、タムシ、小膿疱
如何なる強い刺戟発疹、木カブレの苦しみも一瞬で止まる、温疹、小膿疱
及ストロング
五十個、一弗、二弗
地方の御注文は郵便で直ぐに御送り致します
晩市バウエル街三九九
バウエル薬店
電話シーモア七五〇二

明水書會所
バウエル街三五九
（鈴木菓子店の二階）
電話ツリニテー四七九）

カステラ
カフィー
晩市バウエル街三九二
住よし

DUNNE & RUNDLE LTD.
◇カメラ
◇コンタックス
◇ザイス ◇ライカ
◇ロレフレックス
◇イクサクタ
優秀カメラ専門販賣
アマチユアー・ムビー材料一切
洗練された幾術的設備、現像
晩市グランビル街五三一
ダン・エンド・ランドル商會
電話ツリニテー五七八八—九

日本郵船（C.P.R.）
アメリカンライン
日本行船切符
C. P. Express
Money Order
販賣代理店
横濱正金銀行預金
送金無手數料取扱
米精貨雑料食洋
新西院市
西口商店
電話 壹壹六壹—一八八五
住宅 九〇九X

他に類の無い 美味滋養の
「ロバートソン」ブレード
ちやんとスライスになつて居るのもあります
あなたの最寄りの店でお求め下さい
ヤングスウエー街三六六五
ロバートソン・ベーカリー・リミテッド
電話バイランド二一七一

ペーント釣道具
其他金物類一切
大勉強
ビーシー金物店
晩市メーン街二〇六
電話 ダグラス五五三六

紙の御用は當會社へ
包紙、紙袋、色紙、油紙、トイレットペーパー、其他ペーパー類一切
クラリ糸、カザリ糸、文房具種々卸賣
VANCOUVER PACIFIC PAPER CO. LTD.
ワター街一六〇
晩香坡パシフィック・ペーパー會社
日本人部代理
堀壽次郎
電話 本社ツリニチー六二二一 自宅シー五三四一エキス

支店開設
今回日本人諸君に便宜のよい東へステング街一二番に支店開設いたしました
日本人諸君に特別のサービスを以て歓迎致します何卒御引立を願上ます
よい品を安く賣る男物帽子専門店
ドミニオン帽子商會
晩市グランビル街九一八
電話シーモア六六八六

新着案内
◆干數ノ子 一斤 四十五仙
◆丸干ウルメ 同 二十五仙
◆サツポロ巻 一ケ 十 仙
◆干鳥貝 一袋 三十五仙
◆干貝柱 同 六十五仙
◆三盃漬 一斤 二十五仙
◆江州澤庵 三斤 二十五仙
◆シヨトニング 一斤 十三仙
晩市バウエル街三九四
ニューフイツシマーケット
新魚市場
電話ツリニテー二九九六

近着品御案内
○チサンサー（二、五〇）本劑は痔疾内服専門藥にして理想的原因療法劑なり
○鎮咳カラニューム（一、一〇＝二、三〇）喘息、百日咳、氣管支カタル、肺炎、扁桃腺炎に特効
○カーク錠（三、〇〇）デブさんかヤセルお藥
○救心（二、〇〇＝三、〇〇）心臓病、盗汗、神經痛、肋膜炎等に奉効す
○木村の蓄膿藥（二、〇〇＝五、〇〇）蓄膿症の内服藥
○眞空水治療法器（五、〇〇）男〇器の短小、發育不完全治療器
○ワダカルシユーム錠（一、三〇）婦人のカルシユーム補給劑
○婦人美寶散（二、八〇）子〇、血の道、こ〇け、月〇不順、月〇過多、出血冷え症等婦人病の内服劑
○吸入器——大學吸入器（四、五〇）大川式吸入器（三、五〇）久能木式吸入器（二、五〇）
高級寫眞機各種入荷
お手にとつて御一覧下さい
晩市バウエル街三九〇 電話シー三八三一
近藤特許賣藥店
O KONDO 390 Powell St. Vancouver, B.C.

PLF
ソーダスト
薪炭
電話にて御注文下されば直ぐにお届けいたします
パウエル製材
薪炭會社
バウエル街一三五五
電話 ハイ四五六七 四五六八

支那事變寫眞全輯 上 一、五〇 北支那戰線 送り
戰爭之横顔 林語堂雄著 一、二五 送り一五
ドイツ愛國物語 池田宣政著 六五 送り一〇
イタリー愛國物語 久留島武彦著 六五 送り一〇
日米作法の常識 中河與一著 二、八〇 送り二〇
内田書籍店
電話シー四一三一〇
347 Powell Street. Vancouver, B. C.
S. UCHIDA

眞夏の野外には
キヤンバスシユースを
お働きにも ブレーにも スポーツにも
古屋地下足袋 サイズ 一—一〇迄 一弗十仙
ドミニオン
スピーダー（小兒男子用） 八五仙…一、〇五仙
スターデー（同） 八五仙… 九五仙
ストライド（男子大人用） 一、五〇仙より
ダンデー（小兒少女用） 六五仙… 七五仙
セネター（同） 六五仙より
晩香坡 チマイナス ミッション
良い品を安く 古屋商店
電話シーモア二九三三

日本行汽船発着表
船名 着 発
●晩市（ホーミツツレション・スター（ガンズベア街五七〇）
▲ビクトリア行 後十二時
後十二時三十分
▲ユニオンベー及コモックス行 後十二時三十分 火木土バウエル河経由
●プリンスルパート行 シー・エス・アール
●シーピー列車（東部行） 後十時
晩香坡市場 セロリ 一箱 一、〇〇…一、二五 アップル

剣聖 千葉周作

坂東太郎作
久保田濤春畫

千葉周作は秋山要助を物つて腕は滴ぬ。笹川の繁蔵といふ奴は、乃ち一人良い顔をしてゐる、併しかうした成上がりの馬鹿者を相手に遣ると、腕前の悪い奴しもなどあつては師の武勇者の名が廃つてゐる。この感情が折角和解の物笑ひ、堪忍の出来る筈はずの大きい周作は傲慢する。

を聞いた人は、誰さしもなされた秋山を憐れんで何故千葉の先生が仇く助太刀をしたが偽めぬ者は無いといふ有様でござ

ト、天保十一年の八月十五日の夜の時に笹川繁蔵は、勢力富五郎、清蔵の佐吉、又日の新助、鍵打門の豊天、狩りの勇吉など、いふ身内を連れて仮岡助五郎の家へ切り込んだ。助五郎は危い所を逃げたが、その時

に平手造酒は一行の跡を追つて千葉の門人達は、先生に取次を乗て、仮岡方の用人林和一の高弟秋山要助、捨てゝは置け助、田口主助といふ武勇者ゐと聞いた、水戸の屋敷へ切り込まうがいつて教ひいた者さへありましたが、周作は叱つてそれを止めました。

斯うした事があるから平手造酒は大酒を飲つたので、平手から秋山要助を憎んでゐたの秋山の弟子共が聞に隠者に見て貰ふが、これは酒いたから、三人の仮岡の用心棒の平手造酒から勢力に落をしたなどいつて、三人集まるすぐに酒を飲めるだらう。

富「そうでございますか、それは結構も宜が、私はまた例の酒の上の喧嘩かと思ひました」

この一件は無事に済んだやうであります。

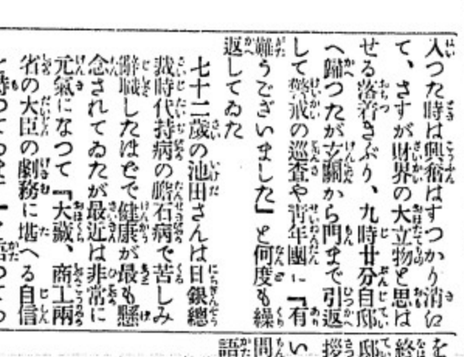
繁「先生、家にゐるより、身内の奴等が寄るとさはるより酒を飲むなど止める譯には参りません

颯爽たり新入閣「強力三人男」

新大臣の家庭
(上)宇垣新外相邸(左から新外相、令嬢信子さん(中)荒木新文相邸(左から令息明夫君、令孫良介子さん、瑞穂さん、令嬢節子さん(下)池田新蔵相邸(喜びを待つ食堂と次男清君

新外相宇垣さん
世界を料理するぞ
七十一歳と見えぬ元氣さ

【東京通信】宇垣、東京市長が「ビリー」と愛称を呼ぶ唯一の人、宇垣一成大将は、戦時の重責を負うて、城大将は、戦時の重責を負うて、外務大臣の要職についたことは、外務大臣の歓喜の裏に押上げた大将の生家である流鉾郷潮新宇垣十七八翁郎には親賀客が陸続と押かけ、また上道郡角山村三徳第長を勤めてゐる兒さん林三郎氏は、



家人が驚いて駆附けると忘れも忘れたりシルクハットも白手袋も外套もみんな奥へ忘れてしまつてゐたのだ、それから愛用のスピアーアロウに乗つて一路宮城へ、午後八時廿分藏相官邸へ入つた時は興奮はすつかり消えて、さすが財界の大立物と思はせる落着きぶり、九時廿分自邸へ帰つたが玄關から門まで引返して幾度も繰返してゐた

七十二歳の池田さんは日銀總裁時代持病の膀石病で苦しみ辞職したほどで健康が最も懸念されてゐたが最近は非常に元氣になつて「大藏、商工兩省の大臣の劇務に堪へる自信を持つてゐます」と語つてゐたが家庭は麗子夫人(五)と三男の東京海上大災に勤めてゐる豊氏(二)の三人暮しで、長男成功氏(三)と次男愛大高等部講師潔氏(三)が大磯の別荘にゐるのでやゝ寂しい

新文相荒木さん
誕生日の新任
非常時だ騒ぐなの嚴命

文教關係の人達といへば「法政……」といふと「わしは役者ぢやないよ」と幅く一蹴して同廿五分バッカードを一路宮城へ——喜びの家庭にはさん子夫人をはじめ四月歸朝した日產社員の長男貞發氏(三)夫君芝生英雄大尉出征中の留守を預かる令嬢節子さん(二五)と令孫百合子さん(五)瑞穂君(三)を學習院中等科一年生明夫君(二)だけ居合せて客も突然のことゝて割合ひつそりしたもの、さん子夫人は「非常時だ騒ぐな」といふ大將の嚴命に委をとして六君だけ出て來たが「父は何もいひませんからわかりません」と規律正しい新文相の家庭の片鱗を示すばかりである、荒木新文相は直に文相官邸へ、そこで次官、局長達に挨拶、八時五十分自邸へ歸つて覚いだ和服姿になると矢張早の質問を巧に處理しながら上機嫌で語つた

抱負はまづ國務に靠すことだなんといつても支那の問題が大切だよ、皇道精神でやるかつて？今さらそんなことを聞く奴があるか、學生の勤勞作業は四つの島とかでやつてゐるさうだからわしがとや角いふまでもないぢやないか、學生の體育は訓練だからまあ寒稽古みたいなものさ、斷髪令か？いゝだらう、その代り君らもやるんだぞ……けふ(廿六日)はわしの誕生日だ、その意味で祝ふのも意義あることだらう

兄の女房が
戸籍面は弟の妻
廿餘年後初めて氣づく

【大阪通信】そんな馬鹿なことがあるかといふやうな怪つ體な訴訟が五月廿六日大阪地方裁判所へ持出された——東淀川區三國町竹中三郎氏(五)こ)を相手取る婚姻無効訴訟で、りつさんの請求理由によると同女は靜岡縣下田港町木下鐵工所主庄田竹松氏の姪で大正二年同鐵工所に職工をしてゐた三郎氏の實兄奈良次郎氏(六十)の働きぶりを見込んで夫婦になり長女美代子(二三)長男信夫(二)をあげ夫婦仲は至つて圓滿だつたが「戸籍については一向頓着なかつた」といふ夫婦が最近戸籍謄本をみると驚く勿れ、意外にも奈良次郎氏と結婚したはずのりつさんは、弟の三郎氏と結婚したことになり可愛い二人の子も三郎氏の子になつてゐるので早速「三郎と結婚した覺えはおまへん」とて婚姻の取消を求めたものである

呑氣な話

小判の獻納
白鶴醸造元の嘉納家から

【大阪通信】東日、大毎主催金大學名譽講師一ダースといふ陸軍總動員運動は今や全國的に愛國の熱情を沸らせてゐるが五月廿六日阪神沿線住吉村の白鶴醸造元嘉納治兵衛氏は先代の奮土藏取毀しの際出て來た天保一兩小判百五十三枚、二朱判金百六十一枚を獻納のため嘉納合名會社の瓜田忠治氏をして大阪毎日社に持參せしめその手紙をとつた

八面維姐

◇…先週まで當市や沙市などで活躍してゐた志能連手は十四日夜に羅府で大男のマン・マウンテンと取組んでゐる

支那の捕虜は正直
日本兵に扈はれたい
捕はれて却つて幸福

【福州五月廿七日發】敵兵の重圧なる砲撃の下に、敵軍に捕虜となつた支那兵は、日本軍に對する感謝の念に燃えてゐる、福州、閩侯、福清、永泰、竹下、野口、各部隊で續續として投降して來るが、これら捕虜は最近すつかり安心して日本軍の手に扈つてくれ」などいひ出し、隊長たちも激勵慰安させてゐるが、過日娘なりして髪結、宿屋の掃除をしてゐるのを訪れ通訳に當つた女士を捕へて次の如き感想を聞いて見た

(一問)捕虜になつてどんな氣持ですか

(答)私たち日本兵六十五師に捕りました、戦爭は何のために行はれるのか知らないが、支那軍のいふことは信用されません、(附近にゐた日本兵を指さし)あの人たちは皆親切で優しい、私たちは今迄日本軍は恐ろしいものと聞いてゐましたが、實際は全くその反對で、日本軍は支那人を愛してゐます、(一問)捕虜の待遇は？

(答)毎日三回食事が出ます、朝は粥、昼夜は飯で、副食物は肉、魚、野菜、豆腐など澤山あります、(一問)捕虜になつてどんな感じがしましたか？

(答)私たちは敵兵をつつけられて家から兵隊に行き兵隊になりました、月給は二圓でどうにもなりません、私は二圓のうちから食費を引かれるので借金が多くなるばかりでさつぱりです

(一問)日本の兵隊さん達がうらやましい、私達もできることなら日本の兵隊さん達に加つて使はれたい、私達の上官よりやさしいからです

(一問)